

## 平成27年度第1回市民活動団体支援制度審査会

開催日時 平成27年4月13日(月) 午前10時00分から

開催場所 市役所404会議室

出席者

(委員) 中川委員、北浦委員、宮西委員、谷野委員、東委員、坂本委員

(事務局) 八重市民活動推進課長、坂谷市民活動推進センター所長、高橋市民活動推進センター係員

### 案件1. 会長及び副会長の互選について

【事務局】 今回2年ごとの改選とさせていただきます、会長及び副会長の互選について。本年度、「生駒市民が選択する市民活動に対する支援に関する条例」第11条に基づき、生駒市市民活動団体支援制度審査会委員として、6名の皆さまに委嘱をさせていただきます。つきましては条例施行規則第19条に基づき、会長及び副会長を、委員皆さまの互選により、ご選出いただく事になります。まずは、委員の皆様により会長の互選をお願いしたいと存じます。いかがでしょうか。

【谷野委員・東委員】 中川先生にお願いできればと思います。

【事務局】 お名前があがりました、中川委員お願いできますでしょうか。

【中川委員】 私で良ければ。

【全委員】 お願いします。

【事務局】 ありがとうございます。では、続きまして副会長の互選をお願いしたいと存じます。

【中川委員】 事務局の意見はいかがですか

【事務局】 ただいま会長の互選を学識経験者という事で、中川委員にご快諾いただきましたところから、副会長の職につきましてはNPOの実践というお立場から、新しくではあるのですが北浦委員にお願いできないかなと思っているところでございます。

【中川委員】 皆さまいかがでしょうか

【全委員】 お願いします。

【北浦委員】 どうぞよろしくお願いします。

## 案件 2. 補助金交付確定にかかる事業報告書審査

【事務局】 1月に交付確定の審議をしていただいています11団体及び取下げされた1団体を除いた残りの18団体について、交付確定のご審議をお願いいたします。最初に資料①の説明をいたします。「変更後の支援対象経費の合計」「変更後の支援金希望額」ですが、この欄に数字が入っている団体は、市民の選択の届出公表後の指定された期間に変更申請を提出された団体です。平成26年度は6団体でした。続く列には昨年9月30日に決定いたしました「交付決定額」を記入しています。最後に「交付確定及び交付確定予定額」となっています。冊子には、この表に続き、18団体分の実績報告書を団体ごとにまとめ団体番号を付して、添付しています。なお、各団体の報告書様式8号の前にある、インデックスがついた資料は、事務局で作成した資料です。こちらの資料は、当初の申請時の予算額と、実績報告時の決算額の内容を対比できるようになっています。後ほど団体ごとの説明時に、併せてご確認ください。今回、団体からの報告書提出を受け、事務局において、「事業計画書と事業報告書の内容」「収支予算書と収支決算書の内容」「収支決算書における支出項目、各金額」「領収書等添付書類」の確認と精査を行い、本日お示ししておりますとおり、「交付確定予定額」を確認いたしました。なお、「領収書等添付書類」につきましては、資料としては割愛させていただいております。それでは、それぞれの団体について、説明を添えて報告いたします。

### 団体番号 4 健やか交流塾おもちゃ病院生駒病院

支援対象事業 おもちゃ病院の開院

【事務局】 この事業では、おもちゃ病院生駒病院登録のおもちゃドクターを中心に、毎月1回の定期開院とあすか野文化祭での臨時開院を1回、合計13回実施されております。この団体は今回初めて、マイサポいこまに登録されましたが、幼稚園、保育所、コミュニティセンター等におもちゃ病院の紹介やチラシの掲示等を依頼した結果、生駒病院として年間425件の来院となりました。予算時は事業収入としておもちゃの部品代金を2,4

00円計上していましたが、実際の収入は、ありませんでした。次に支出ですが、旅費は予算額より37,300円増額の77,300円、燃料費は予算額より1万1,900円増額の2万1,900円となっています。これは、予算時と比べおもちゃドクターの人数が10人から13人に増えたことによるものです。結果、総事業費は予算額より5万2,282円増額の15万282円、うち支援対象経費13万1,877円、支援金額は交付決定額と同額の4万9,000円となりました。

#### **団体番号6 市民公益活動団体「ほたる」**

支援対象事業 ホタルが飛ぶ環境と憩いの場の創造

【事務局】この団体は生駒市を住みよいまちにするために、夏になると竜田川や富雄川の支流に多数のホタルが飛び交う水辺をつくり、市民に憩いの場を提供することを目指してホタルの幼虫を飼育し、環境保全の啓発活動を行っておられます。消耗品費は予算時3万5,000円計上していましたが、支出はありませんでした。これは水質検査試薬を新たに購入せず、また水浄化装置は手製の浄化装置を作って対応したためです。通信運搬費は予算時計上がありませんでしたが、メール便代として328円支出されています。結果、総事業費は予算額より5万9,192円減額の6万1,808円、うち支援対象経費6万1,065円、支援金額は交付決定額より2万9,968円減額の3万532円となりました。

#### **団体番号7 生駒市地域ネコ活動連絡協議会**

支援対象事業 不幸な猫をなくそう！@いこま

【事務局】地域ネコ写真パネル展を9月10日から16日にかけて生駒市駅前図書館で開催されました。また、学校等の市内施設や個人宅のフェンスに犯罪防止ポスターを掲示するなどの活動もされました。当初写真パネル展を短期間で3ヶ所程度予定されていましたが、交通アクセスの良い生駒市駅前図書館で1週間の展示に変更し実施されました。使用料及び賃借料は予算額より1万6,220円減額の3,780円となっています。これは写真使用料が減ったことによるものです。印刷製本費は予算額より1万6,633円増額の12万3,323円となっています。結果、総事業費は予算額より1,792円増額の16万3,902円、うち支援対象経費も同額、支援金額は交付決定額と同額の8万1,

055円となりました。

## 団体番号8 生駒市日本中国友好協会

支援対象事業 日中文化交流「春節の集い」

【事務局】 春節の集いを2月8日にたけまるホールで実施されました。予算時は事業収入として3万5,000円の計上がありましたが、決算時は2500円減額の3万2,500円となっています。これは参加人数が15人減ったことにより、参加費が7,500円減額、祝儀代5,000円が増額になったことによるものです。次に支出ですが、賃金は予算額より3万円減額の4万5,000円、報償費は予算額より8万円減額の7万円になっています。委託料は、予算時計上がありませんでしたが、5万920円支出されています。これは団体で材料を購入して、調理をしようと予定していたものをお店に委託したためです。これにより、原材料費は予算額から4万8,823円減額の4万1,177円となっています。結果、総事業費は予算額より8万6,622円減額の37万4,378円、うち支援対象経費も同額、支援金額は交付決定額より4万3,311円減額の18万7,189円となりました。

## 団体番号9 生駒精神障害者ひだまり後援会

支援対象事業 こころの市民講座20回記念連続講座&映画上映会

【事務局】 第19回こころの市民講座として、生駒もとまちクリニック院長の植田先生による講演が7月26日に、第20回こころの市民講座として、イタリア映画「人生ここにあり」を上映されました。予算時は事業収入として14万円の計上がありましたが、決算時は11万2,000円減額の2万8,000円となっています。これは1人あたり参加費が500円だった講座と上映の参加者の合計を280人見込んでいたものが、実際は56人と224人減ったためです。次に支出ですが、使用料及び賃借料で計上していた上映料は基本料金2万円に観客数1人に対し200円かかるものであり、当初見込み200人だったのが、67人となったため、1人200円の上映料が減額となったためと文化ホールの使用料の支出が減ったことにより、予算額より5万8,590円減額の8万1,410円となりました。旅費は予算時3,000円計上していましたが、支出はありませんでした。結果、総事業費は予算額より6万7,136円減額の23万2,064円、うち

支援対象経費 23万1,054円、支援金額は交付決定額と同額の10万5,919円となりました。

#### 団体番号10 生駒市学童保育運動連絡協議会

支援対象事業 生駒市学童保育に通う児童の健全育成を助成する事業

【事務局】 プログラムは、1すもう大会（台風のため中止）、2学童フェスティバル（雨天のため中止）、3語る集い（11月30日実施）、4百人一首大会（1月17日実施）、5学童保育を考える議員懇談会（1月25日実施）、6耐寒登山（2月7日実施）となっています。予算時は事業収入として23万円の計上がありましたが、決算時は16万6,000円増額の39万6,000円となっています。これは参加者増にともない1人3,000円の参加費が増額となったためです。次に支出ですが、使用料及び賃借料は予算額より10万4,009円増額の30万4,009円となっています。これにつきましても参加者が予算時より増えたことによりバス借上料が高額になったためです。燃料費は予算時計上がありませんでしたが、耐寒登山下見時に車の使用があったため、2,500円支出されています。原材料費は当初耐寒登山の食事の豚汁を調理する予定でしたがお店に委託されたため4万9,050円減額となっています。これにより、委託料は4万4,950円支出されています。結果、総事業費は、予算額より9万9,301円増額の63万9,301円、うち支援対象経費44万9,999円、支援金額は交付決定額から2万5,001円減額の22万4,999円となっています。

#### 団体番号11 生駒市レクリエーション協会

支援対象事業 音楽会「午後のミニコンサート」

【事務局】 音楽会「ミニコンサート」をたけまるホールで12月6日に実施されました。当初演奏者に支払う謝礼を報償費に2万円計上していましたが、謝礼を辞退されたため、決算時は支出がありませんでした。結果、総事業費は予算額より1万2,350円減額の3万8,340円、うち支援対象経費3万140円、支援金額は交付決定額から1万275円減額の1万5070円となっています。

#### 団体番号12 特定非営利活動法人 いこま国際交流協会

#### 支援対象事業 国際交流ひろば「ハロハロ☆デティクラブ」

【事務局】 子どもプログラムとして、外国人市民スタッフと一緒に、外国のお話や紙芝居、工作、楽器やダンスなどの体験学習を俵口町自治会館で実施されています。当初5月から1月にかけて8回実施される予定でしたが、第7回のプログラムが衆議院選挙により会場が使用できなくなったため中止になっています。保護者プログラムとしては、子どもプログラムの終了後30分悩みの相談などを行われました。また、7月27日には高校進学説明・教育相談会も実施されました。予算時は事業収入として3万2,000円の計上がありましたが、決算時は4,800円減額の2万7,200円となっています。これは前述のとおり第7回が中止になったことにもない参加費が減額となったためです。次に支出ですが、希望額に対する決定額の減額にもない、賃金、旅費を減額もしくは支出をなくし、消耗品等についても内容を精査されたため減額となっています。結果、総事業費は予算額より7万1,159円減額の22万2,241円、うち支援対象経費22万1,401円、支援金額は交付決定額と同額の10万9,719円となりました。

#### 団体番号13 グリーンボランティア「いこま宝の里」

##### 支援対象事業 “森と遊ぼう” 里山体験

【事務局】 子ども里山体験を1月24日にイモ山公園で地域の子どもたちとその保護者151人の参加があり実施されました。予算時は事業収入として3万円の計上がありましたが、決算時も同額の収入となっています。次に支出についてですが、通信運搬費として振込手数料・切手を予算時に1,000円計上していましたが、支出がありませんでした。原材料費は予算時120人の参加を見込んでいましたが、実際は151人の参加となったため予算時から8,741円増額の3万3741円となっています。結果、総事業費は予算額より1万3,554円増額の14万7,554円、うち支援対象経費も同額、支援金額は交付決定額と同額の6万7,000円となっています。

#### 団体番号17 箏アンサンブル“ぐるーぷ・いぶき”

##### 支援対象事業 箏アンサンブル“生駒ジュニア”子どもたちに伝統楽器を伝える活動

【事務局】 こちらは、変更申請のあった団体です。箏をひいてみたい子どもを募集し、9月から教室を開講されました。3月24日には「みんなで楽しい箏合奏によるコンサート」

を北コミュニティセンターで約210人の観客を集めて実施されました。消耗品費は予算時より13万1,026円減額の4,374円となっています。これは箏の糸替え部品を消耗品費に計上していましたが、糸替えの作業も発生することから委託料で支出をされたためです。これにより委託料が、予算時より11万944円増額の20万6,944円となっています。使用料及び賃借料は予算時より、8万4,900円増額の19万1,570円となっています。これは本番前のリハーサルを実施したことにより、会場使用料が増額となったためです。結果、総事業費は予算額より9万6,669円増額の85万8,839円、うち支援対象経費80万733円、支援金額は交付決定額と同額の12万6,862円となっています。

## 団体番号20 特定非営利活動法人 市民の輪いこま

支援対象事業 自然エネルギー発電 先進自治体見学ツアー及び報告会

【事務局】こちらは、変更申請のあった団体です。ゴミ資源活用の先進自治体である京都市のクリーンセンターの見学バスツアーを12月1日に、見学の報告会を1月31日に実施されました。バスツアーは27人、報告会は22人の参加がありました。予算時は事業収入として11万6,000円の計上がありましたが、決算時は8,000円減額の10万8,000円となっています。これは参加費1人4,000円のバスツアーの参加者が2人減ったためです。次に支出ですが、賃金は予算時計上していませんでしたが、当日の資料作成・司会等について8,400円支出をされています。通信運搬費も切手代金として、予算時は計上していませんでしたが、2,542円支出をされています。また、その他の項目ですが、見学ツアーの行程で高雄山によったため、対象外経費ですが、入山料1万1,500円を支出しています。報償費は講師謝礼を計上していましたが、生駒市の出前講座に変更されたため、予算時より1万9,000円減額の4,000円となっています。印刷製本費も予算時より2万6,117円減額の1,383円となっています。これは当初、業者で印刷をする予定でしたが、構成員宅で印刷をしたためです。結果、総事業費は予算額より4万298円減額の15万5,564円、うち支援対象経費9万4,376円、支援金額は交付決定額より1万7,365円減額の4万7,188円となっています。

## 団体番号 2 1 生駒市スカウト連絡協議会

支援対象事業 ふれあいひろば（スカウトとあそぼう！）

【事務局】 一般参加者とスカウトが一緒になって9月から2月にかけて「段ボールでピザを焼こう」「焼き芋大会」「クリスマス会」「餅つき大会」「報告会議」など9回プログラムを実施されました。印刷製本費は予算時2万5,000円計上されていましたが支出はありませんでした。これは当初、業者に印刷を発注する予定でしたが、構成員宅で印刷をしたためです。通信運搬費も予算時2,000円の計上がありましたが、支出はありませんでした。使用料及び賃借料は3万2,280円増額の6万7,280円となっています。これは餅つきセットのレンタル代金が高額となったためです。結果、総事業費は予算額より2万1,617円増額の12万1,617円、うち支援対象経費も同額、支援金額は交付決定額と同額の50,000円となっています。

## 団体番号 2 4 いこま婚育プロジェクト

支援対象事業 婚活塾

【事務局】 こちらは、変更申請のあった団体です。婚活塾を7月から3月まで5回、講師を招いて生駒ふるさとミュージアムで実施されました。予算時は事業収入として10万円の計上がありましたが、決算時は5万4,000円減額の4万6,000円となっています。これは1人あたり参加費が500円だった講座の参加者を5回分で200人と見込んでいたものが、実際は92人と108人減ったためです。次に支出ですが、消耗品費は購入品の内容を精査され、予算時から3万6,915円減額の1万9,245円となっています。印刷製本費としては、チラシ、講座の資料を印刷されたもので、通信運搬費は参加者、講師への資料送付代でそれぞれ1,620円、1,102円支出がありました。結果、総事業費は予算額より3万7,539円減額の13万756円、うち支援対象経費も同額、支援金額は交付決定額から1,465円減額の6万5,378円となっています。

## 団体番号 2 5 M's Sound Factory

支援対象事業 M's Sound Factory ポップスコンサート vol.8

【事務局】 こちらは、変更申請のあった団体です。吹奏楽の演奏会を12月23日に北コミュニティセンターで実施されました。消耗品費は予算時から4万5,002円減額の3



万6, 232円となっています。これは楽譜代として予定していたものが、減額となったためです。通信運搬費はチラシ送付代として予算時3, 000円計上していましたが、構成員が手分けして配布をしたため、支出はありませんでした。結果、総事業費は予算額より4万6, 643円減額の22万7, 801円、うち支援対象経費も同額、支援金額は交付決定額と同額の5万2, 827円となっています。

## 団体番号26 特定非営利活動法人 生駒の地域医療を育てる会

支援対象事業 予防・医療・介護・福祉を一体的に提供する地域包括ケアを推進する

【事務局】先進地に学ぶバスツアーを10月16日に実施され35人が参加されました。また、電子カルテ地域共有の講演会を1月29日に実施され39人が参加されました。予算時は事業収入として18万8, 000円の計上がありましたが、決算時は2万1, 874円減額の16万6, 126円となっています。これは1人あたり参加費が4, 700円だったバスツアーの参加者を40人と見込んでいたものが、実際は35人と5人減ったためです。(欠席者から合計1, 626円を実費として徴収しています)次に支出ですが、賃金は予算時から5万2, 850円減額の4万7, 950円となりました。これは関係機関訪問や調査出張に対する賃金を精査することで減額となったものです。旅費についても電車での移動が少なくなったことから予算時より5万850円減額の1万8, 550円となりました。通信運搬費は当初予定していた500部の郵便がなくなったため、3万8, 624円減額の2, 896円になりました。使用料及び賃借料はバスの貸切料が安くなったことから、3万5, 080円減額の11万9, 400円となっています。結果、総事業費は予算額より17万7, 542円減額の41万2, 578円、うち支援対象経費35万3, 239円、支援金額は交付決定額より2万9, 705円減額の17万6, 619円となっています。

## 団体番号27 生駒フットボールクラブ

支援対象事業 生駒FCスポーツ少年団地域交流大会

【事務局】生駒FCスポーツ少年団地域交流大会を7月12日に生駒南第二小学校で実施されました。燃料費は当初計上がありませんでしたが、車での移動が発生したため、2, 490円支出されています。その他の項目は各内容を精査され増減が生じています。結果、

総事業費は予算額より3,606円減額の11万8,494円、うち支援対象経費7万7,474円、支援金額は交付決定額から2,313円減額の3万8,737円となっています。

#### **団体番号28 一般社団法人 無限**

支援対象事業 みんなの「出来る！」をふやす iPad (iPad講習会)

【事務局】 変更申請のあった団体です。iPad講習会を8月から3月にかけて8回実施されました。8月9日に予定されていた第1回の講習会は、台風の為に中止され、代わって3月に実施されました。予算時は事業収入として9万円の計上がありましたが、決算時は1万2,000円減額の7万8,000円となっています。これは1人あたり参加費が3,000円だった参加者を30人と見込んでいたものが、実際は26人と4人減ったためです。次に支出ですが、使用料及び賃借料は予算時から9万462円減額の15万2,578円となっています。これは社会貢献活動の一環として障害者福祉等に取り組む団体に対し、スマートフォンやタブレット端末等を無償で貸与してもらったためです。結果、総事業費は予算額より8万3,630円減額の52万2,910円、うち支援対象経費も同額、支援金額は交付決定額と同額の11万2,968円となっています。

#### **団体番号30 特定非営利活動法人 子守（こまもり）**

支援対象事業 少年サッカー大会「子守（こまもり）杯」運営事業

【事務局】 これまで、2年連続雨天で中止となっていましたが、3年ぶりに実施されました。報償費は、予算時5万6,000円計上されていましたが、支出はありませんでした。これは大会のトロフィー・メダル・賞状・記念品等を過去中止の時のストックでまかされたためです。保険料は予算時8,500円計上していましたが、支出はありませんでした。これは参加費を徴収するサッカー大会では保険に入れなかったためです。委託料は予算時より5万3,300円増額の8万4,800円となっています。これは大型の大会看板を作成・運搬・設置を含めて業者に委託したためです。結果、総事業費は予算額より2万6,369円減額の11万3,631円、うち支援対象経費11万2,049円、支援金額は交付決定額と同額の3万5,000円となっています。

以上、18団体の説明を終わらせていただきます。

【中川会長】 ありがとうございます。それでは、この交付確定予定額が出たという事ですが、なにかお気づきの点ありましたら、賜りたいと思います。何かありましたらどうぞ。

【宮西委員】 決定でよろしいかなと思うのですが。最後の子守りさんの保険に入れなかったという説明がありましたけれども、参加費を取るからはいれないという辺が、よくわからないのですが。本来、入ろうと思っていた所に入れなかったのなら、また別の保険でもいいからといった気がしたのですけども。後はですね、変更申請は、支援金が減った団体さんが出されるのですけども、逆に増える変更申請は出来ましたか。

【中川会長】 減額申請だけです。増額申請は出来ません。

【宮西委員】 そうなのですね。おもちゃ病院などでしたら、かなり支援をいただいた数も、金額も多いので。実際事業規模もその分大きくなってみたいなので、そういうのも増やせば良いのではないかと感じたところです。

【中川会長】 保険の件について何か、事務局からコメントありますか。

【事務局】 保険についてはですね、今宮西委員おっしゃるように、当初入ろうと思っていた保険に入れなかったということです。27年度も、マイサポに申請をいただいているのですが、何らかの保険に入るという事で予定されております。

【中川会長】 では、東委員どうぞ。

【東委員】 事務局の方で精査していただいているので、個別には問題ないのですが。付け加えますと、燃料費というのは、距離を一定の金額で割戻しているのですね。

【事務局】 要項を置かしていただいています、6ページを見ていただきたいのですけども。上から6個目に燃料費の欄を設けさせてもらっています。走行距離1キロあたり15円で算出した金額としております。

【東委員】 雨とか天候とか、それから参加者が思ったほど集まらなかったという不測の事態もありますし、それ以外に手作りでやろうと思っていたけど、委託にしたとか、そういう事があったと思います。そういう柔軟に変えて行かれるというのは、素晴らしい面ではあるのですが、交付確定をする立場からすると、もう少し想定しておいてほしいとこ

ろではあります。初めて事業をされる所なら仕方がないですけども、何年か応募していただいている所であれば。今年予算、決算、会議を反映して、来年以降にもし応募するのであれば、従来通りの予算でまた応募するのではなく、決算をみて、予算を組んでいただくという努力をしていただきたいと思います。昨年応募した時にこの予算でいけたからまたこの予算でいって実際に決算でまた修正がかかるというのは、市の事務局の方も大変ですし、向こうの方も変更申請出したりするのも大変ですから。出来るだけ決算を見て、組んでいただくという様に変えていってほしいという思いです。来年以降に引き続きこういう団体が応募してこられたら、予算書だけを見ずに去年の決算はこうでしたから、こういう割り振りの方がいいのではないですかといったやり取りをしていただきたいと思います。いきなり書類が出てきたら、仕方がないですが、予め、相談があった場合、ちょっとアドバイスをして、参考にしたらいいかなと思っています。以上です。

【中川会長】ありがとうございます。では順番で行きますね。どうぞ。

【坂本委員】ちょっと一点よく解らなかったのですが、28番の無限のiPad講習会ですが、変更をして一般の方はお断りし急遽スタッフの中で開催したのですか。それとも始めからスタッフの方が講座を受ける想定だったのか。その辺の意味合いが少しわからなかったのですが。

【事務局】 第1回目の開催が8月9日に台風で、市内に警報がでた日でした。参加者の方のご来場には危険が生じるという事で事業は中止されました。しかし引き続き7回にわたる講座の中で、無限のスタッフもマンツーマンで参加者の人たちに対して指導を行う予定でおられましたので、その打ち合わせかつ、機器の操作確認という事で事業を実施されました。

【坂本委員】 その分も対象になっているという事ですか。

【事務局】 はい。対象として具体的には施設使用料と当日講師の交通費分を委託料として、それと機器の使用料。この3点が支援対象経費になっています。

【坂本委員】 わかりました。

【中川会長】 他よろしいですか？それでは、次の方お願いします。

【谷野委員】 ちょっと何点か。まず、予算と決算で5万円以上と大きな開きが出ている事業があったかと思うのですが。事務局作成資料でお手間かかるかもしれないですが、備考欄があるので、ここに書いておいていただけたらと思います。基準はお任せいたします

けれども、たとえば無限もスマートフォンの分がマイナスになっている。これは予算と差異がでているという事なので、事前に書いていただいたら解りやすいかなと思います。後9番目の生駒精神障害者ひだまり後援会、280人の予定で実際は67人。この後援会すごく大事だと思います。これから精神障害もっている方、増えていかれますし。どうして五分の一になってしまったのか、検討していただきたいと思います。後は、印刷を頼もうと思っていたけど、構成員宅で印刷したという団体が何個かありましたよね？このインク代が決算にでていたのですけども、もう一つのところはインク代出てないですよね？

【事務局】 それについては、本来であればマイサポの分と分けとかないといけないのですが、そんなに枚数もないし、刷ってしまったというような経緯で聞いております。

【谷野委員】 予定にいれていないという事ですか。

【事務局】 そうです。

【谷野委員】 解りました。以上です。

【中川会長】 よろしいですか。では、副会長お願いします。

【北浦副会長】 ちょっと質問いいですか。支出項目の内訳書で、支援対象経費の金額のうち、下の段が支援対象経費額で金額を分けているのですけど。支援対象にならない経費があるのですか。

【事務局】 それにつきましては、要項6ページに対象となる経費は次に書かれる経費としますという事で載せています。たとえば賃金については26年度の要項で言いますと、団体構成員に対するものは、対象外など項目ごとに載せているのですが、例えば報償費であれば、手土産代は対象外になりますとか、イベントや大会の参加者に対しての参加賞、記念品、商品なども対象外になります。というようなことで、それぞれ対象外経費というのを、要項で定めております。

【北浦副会長】 出していただいた領収書でこの額を書くのですか。

【事務局】 そういう事です。一つ一つ内容を聞きながら、いつ、どういう目的で出されたものかという事を領収書の確認をして、対象経費と対象外経費に分けてやっております。

【北浦副会長】 あともう一つは、公益か共益かというところ。団体名だけ見れば、公益なのか共益なのか解らず、きちっと読み込まないといけないのは解りにくいのかなと思うのですけど。そういう自分たちがやっている事はきちんと公益なのだと伝えられるような、スキルを身に着けるようにサポートみたいな事が出来ればいいのかなと思います。

【中川会長】 それについては、何か記述ありましたよね。

【事務局】 はい。マイサポ事業ではまず団体要件と事業要件。要項の3ページに団体の要件を書いております。その下の注意というところに、4つ目ですね。自治会、子供会、老人会については、共益活動を行う団体ということで内容を書かせていただいております。そもそも団体として共益を目的としている団体さんなのか。その次に実施される事業が共益なのか公益なのかという。この2つのところで判断させていただいています。今ご説明しておりますのは、内容にかかる部分で、もう一つは、事務手続き上領収書のないものについては内容が適正であったとしても支援対象外として処理をしております。

【中川会長】 よろしいでしょうか。それではこれにつきましては、交付確定という事で決定してよろしいですか？

【全委員】 はい。

### 案件3. マイサポシンポジウム「応援したくなるNPOをめざして」について

【事務局】 今年でマイサポいこまがスタートしまして5年目になりました。少しずつではありますけれども市民の皆さんにも、この制度知っていただいているということは事務局で感じているところです。しかし届出率という数字の結果から申しますと8%からから伸び悩んでいる現状もあります。そこで制度として質を高め、より量的にも広めていきたいという事を目的とし、この7月市民のみなさんによる選択届け出期間中にシンポジウムを開催させていただきたいと考えております。24年度に行った「1%支援制度シンポジウム」の時は、どちらかという市民にとって選択をするという事という視点で企画をさせていただきましたが、今回は支援を受ける団体として市民からより支援してもらえる、また市民の方が応援したくなるNPOという視点に立ったテーマで実施をしたいと考えております。また会場の関係上、すでに日程が決まった上での調整となり、大変申し訳ないのですが、7月18日の土曜日午後からコミュニティセンター文化ホールの方で予定をしております。対象は、支援対象登録団体に参加を呼び掛けるとともに、広く市民の皆さんにもご参加を募る予定です。具体的な内容でございますが、病児保育支援事業をやっておられます、特定非営利活動法人ノーベル代表の高亜希さんをお迎えして事例報告を兼ねた基調講演を予定しております。この病児保育支援というのは、まさに今熱を出している子

どもたちの家に行く、訪問病児保育事業です。通常は、会員の方が会費、使用料を払ってサービスを受けるのですが、シングルマザーの方々は中々そこまでの費用負担ができないとのことで、シングルマザーの方が病児保育サービスを受けるための経費を様々な方法で寄付を募っています。具体的な例をいいますと。大阪マラソンでのチャリティー先の団体に登録をしたり、古い本を受け取ってそれを売ることによって得られる金額をチャリティーとして受けられたり。また先日はG o o g l eで実施していました、G o o g l eのチャレンジプログラムにエントリーされて、日本で一番支援を受けた団体としても、このノーベルさんの名前が挙がっています。そういう風に多くの支援を市民の方から貰って、それを社会的弱者の方に還元するという仕組みについてお話をいただきたいと思っています。その後、只今ちょうど平成27年度支援対象登録団体を募集しておりまして、その団体さん方にご登壇いただいて、舞台の上で一言ずつ私たちが目指す社会というテーマでリレー宣言をお願いしたいと思っています。審査員の皆様におかれましては、この団体のリレー宣言をふまえて、激励のメッセージを団体の皆様におくっていただくとともにご来場いただいている市民の皆様はこの市民が市民を支える仕組みとしてのこの制度について、お一言ずつではあるのですが、ご登壇いただきたいと企画をしております。どうぞよろしくお願いいたします。

(中川委員) この件についてご意見、ご質問ございますか？それでは、本日の審議すべき事項は以上です。ありがとうございました。

#### 案件4. その他

(事務局より次回審査会の日程を報告)